

# みんなで防ごう！ 身近な中毒事故



私たちの生活は多くの家庭用化学製品により、とても便利になりました。しかし、家庭用化学製品の誤った使い方や管理の仕方、使用中・使用後の不注意などにより、多くの中毒事故が起っています。この番組は、家庭でよく起こる中毒事故を、子ども編、成人編、高齢者編の各年代に分け、中毒事故が起こる原因と中毒事故を起こさないための予防策を解説しています。そして、中毒事故が起こってしまった時の対応についても紹介しています。お父さん、お母さんや子ども・高齢者に関わる方はもちろん、すべての方に知って頂きたい情報が満載です。保健センターでの保健指導、学校のPTA活動での成人教育研修、高齢者施設等での介護研修にも利用できます。



■ DVD 価格 ¥2,000 (税抜)



■ 監修：吉岡 敏治 (財) 日本中毒情報センター 専務理事  
/ 大阪府立急性期・総合医療センター 副院長  
■ 製作・著作：財団法人 日本中毒情報センター  
■ 制作：株式会社 医学映像教育センター



## PART 1 子ども編：パパママ気をつけて！ 中毒110番・防ごう子どもの誤飲事故 15分

子どもは月齢・年齢が上がるにつれ、手の届く範囲や行動範囲が広がります。子ども編では、子どもの月齢・年齢別に起こる中毒事故とその予防策についてみていきます。

## PART 2 成人編：守っていますか？使い方 中毒110番・家庭での中毒事故と予防策 12分

誰でも手にする、洗剤や殺虫剤などの家庭用化学製品。これらの製品で誤った使い方や不注意により、多くの中毒事故が起っています。成人編では、起こりやすい中毒事故の原因とその予防策についてみていきます。



## PART 3 高齢者編：あっ危ない！高齢者の中毒事故 中毒110番・これが家庭での防止策 14分

年を取ると、視覚や味覚の衰えなどから、食べものではないものを食べてしまうことがあります。高齢者編では、高齢者によく起こる中毒事故とその予防策についてみていきます。また、認知症がある人の中毒事故に対する家族や介護者の予防策もご紹介します。

## PART 4 対応編：中毒事故が起こったら 中毒110番・応急手当の基礎知識 11分

中毒事故が起こった時の基本的な応急手当を、該当する製品と併せてご紹介します。また、中毒110番に相談するときの注意事項もご紹介します。



※この番組は、厚生労働科学研究費補助金(化学物質リスク研究事業)「家庭用化学製品のリスク管理におけるヒトデータの利用に関する研究」によって作成されました。

©2009

製作・著作



財団法人 日本中毒情報センター

〒305-0005 茨城県つくば市天久保1-1-1  
TEL:029-856-3566 FAX:029-856-3533  
http://www.j-poison-ic.or.jp

制作発売元



株式会社 医学映像教育センター

本社 / 〒168-0074 東京都杉並区上高井戸1-8-17 TOYA BLDG7  
TEL:03-3329-1241 FAX:03-3303-1434 フリーコール:0120-377-189  
関西営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原5-3-1 新大阪生島ビル903  
TEL:06-6150-3301 FAX:06-6150-3303 フリーコール:0120-263-243  
ホームページ: http://www.igakueizou.co.jp